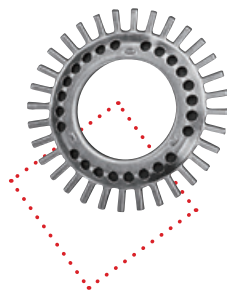
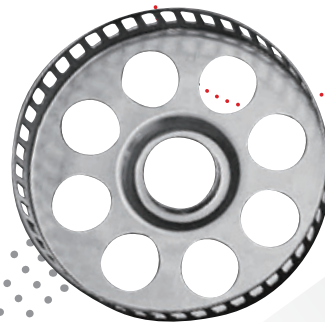
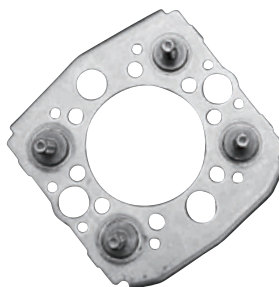


第72期

中間報告書

2024年3月期

2023.4.1 ▶ 2023.9.30



 **OHASHI**
OHASHI TECHNICAL, INC.

証券コード：7628

経営理念

新たな価値を創造し 世界のお客様に 信頼される会社を実現する

経営方針

1. グローバル企業としてさらなる発展をめざす
2. ファクトリー&ファブレス機能を強化し
卓越した強みを創造する
3. 企業の成長を通し、社員の幸福と
社会貢献を実現する

Contents

経営理念／経営方針	1
株主の皆様へ	2
連結財務ハイライト	3
連結財務諸表の要旨	4
地域別売上高	5
グローバル事業拠点	6
TOPICS	7
企業情報	9
メモ	10
株主メモ	裏表紙

株主の皆様へ

To Our Shareholders

オーハシテクニカグループ ミッション・ステートメント



もっといい車を作ろうとしている人に
もっといい部品をお届けします

**車づくりに欠かせない
会社を目指して**

代表取締役社長 **柴崎 衛**

平素は当社の事業経営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当上半期の世界経済は、経済活動の正常化が緩やかな景気回復を下支えしましたが、ウクライナ情勢の長期化、資源価格やエネルギー価格の高騰とインフレの高止まり、中国経済の減速等、引き続き先行き不透明な情勢が続きました。

当社グループの事業分野であります自動車業界におきましては、中国ではEV市場の急速な拡大が進み、地場メーカーがシェアを拡大し、日系自動車メーカーの生産台数は減少しました。一方、中国を除く海外及び日本では半導体不足の緩和により生産調整は徐々に解消し、日系自動車メーカーのグローバル生産台数は前年を上回る実績となりました。

このような環境下、当社グループは「中期経営計画～Mission2025～」の2年目として、グループの四つの基本機能である開発機能、製造機能、調達機能、グローバル機能の一層の強化による「経済的価値の追求」と、環境・

社会・ガバナンスの重要課題における「社会的価値の創造」に資する具体的施策を掲げ、活動を推進しております。

当上半期の連結売上高は、中国市場の低迷と一部商用車メーカーの減産継続の影響があったものの、主要得意先自動車メーカーの生産回復、及び新規受注品の売上寄与や円安に伴う為替換算のプラス影響もあり、前年同期比増収となりました。一方、連結営業利益については、仕入価格・原材料価格やエネルギー価格の高騰と、中国における売上減少の影響が大きく、前年同期比減益となりました。

今後の世界経済は引き続き不透明な状況が続くことが予想されますが、当社グループの全役職員は、お取引先様のより良い車づくりに貢献する“無くてはならないサプライヤー”を目指して、一丸となって取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも尚一層のご指導とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

2023年12月

連結財務ハイライト

Consolidated Financial Highlight

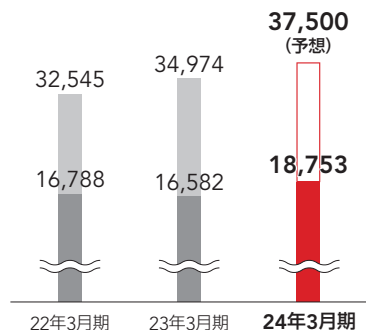
連結売上高

18,753百万円

前年同期比：13.1%増

□ 通期 ■ 中間

単位：百万円



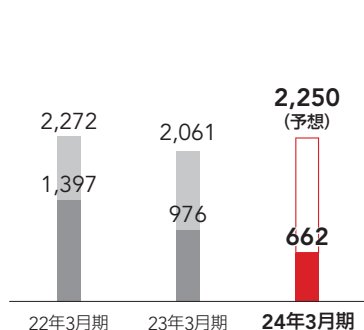
連結営業利益

662百万円

前年同期比：32.2%減

□ 通期 ■ 中間

単位：百万円



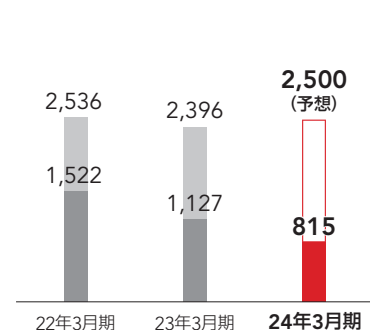
連結経常利益

815百万円

前年同期比：27.7%減

□ 通期 ■ 中間

単位：百万円



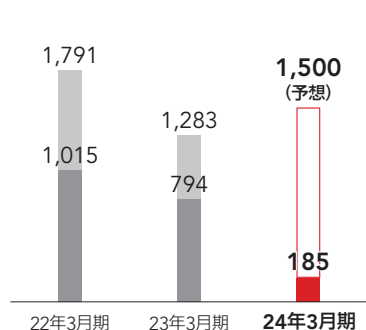
連結親会社株主に帰属する四半期純利益

185百万円

前年同期比：76.7%減

□ 通期 ■ 中間

単位：百万円



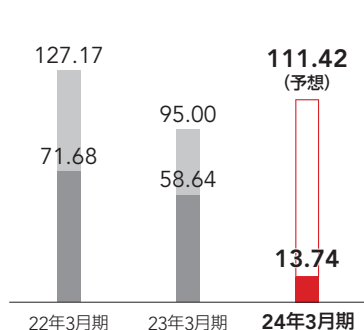
1株当たり四半期純利益

13.74円

前年同期比：76.6%減

□ 通期 ■ 中間

単位：円

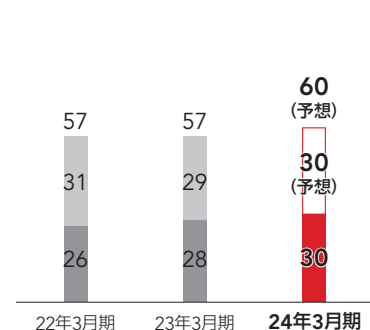


1株当たり配当金(中間)

30円

□ 通期 ■ 中間

単位：円



連結財務諸表の要旨

Consolidated Financial Statements

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期末 2023年9月30日	前期末 2023年3月31日
資産の部		
流動資産	36,933	34,871
固定資産	9,384	8,778
資産合計	46,318	43,649
負債の部		
流動負債	8,237	7,185
固定負債	966	899
負債合計	9,204	8,084
純資産の部		
株主資本	31,147	31,353
その他の包括利益累計額	5,525	3,786
非支配株主持分	440	425
純資産合計	37,113	35,565
負債純資産合計	46,318	43,649

連結損益計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期 累計期間 自 2023年4月 1 日 至 2023年9月30日	前第2四半期 累計期間 自 2022年4月 1 日 至 2022年9月30日
売上高	18,753	16,582
売上原価	15,104	12,749
売上総利益	3,648	3,833
販売費及び一般管理費	2,986	2,856
営業利益	662	976
営業外収益	166	159
営業外費用	13	8
経常利益	815	1,127
特別利益	0	0
特別損失	298	0
税金等調整前四半期純利益	517	1,127
法人税等	328	321
非支配株主に帰属する 四半期純利益	4	11
親会社株主に帰属する 四半期純利益	185	794

中間配当金について

2023年9月30日現在の株主名簿に記載または記録された株主の皆様に対し次のとおり中間配当金をお支払いします。

1. 中間配当金

2. 支払い開始日

1株につき30円

2023年12月4日(月)

地域別売上高

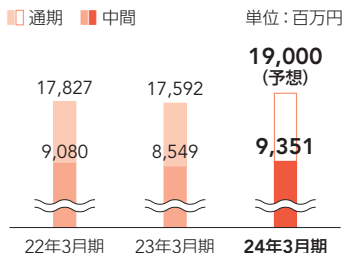
Sales by Geographical Segment

日本の売上高

9,351百万円

前年同期比：9.4%増

一部商用車メーカーの減産継続の影響があったものの、主要得意先自動車メーカーの生産回復、及び新規受注品の売上寄与により、売上高は93億5千1百万円(前年同期比9.4%増)となりました。

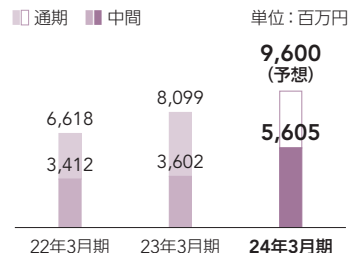


米州の売上高

5,605百万円

前年同期比：55.6%増

主要得意先自動車メーカーの生産回復と新規受注品の売上寄与や円安に伴う為替換算のプラス影響により、売上高は56億5百万円(前年同期比55.6%増)となりました。

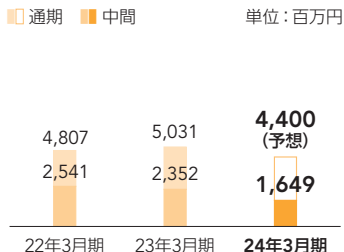


中国の売上高

1,649百万円

前年同期比：29.9%減

自動車販売台数に占める地場メーカーのEV車・PHV車の比率が急速に高まり、ガソリン車、HV車が主力の日系自動車メーカーの生産、販売が低迷し、売上高は16億4千9百万円(前年同期比29.9%減)となりました。

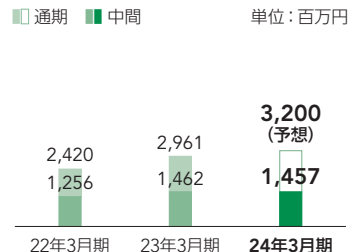


アセアンの売上高

1,457百万円

前年同期比：0.3%減

新規受注品の売上寄与や円安に伴う為替換算のプラス影響はあったものの、主要得意先自動車メーカーの生産調整により、売上高は14億5千7百万円(前年同期比0.3%減)となりました。

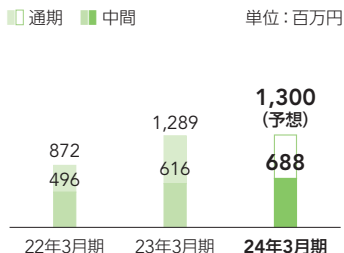


欧州の売上高

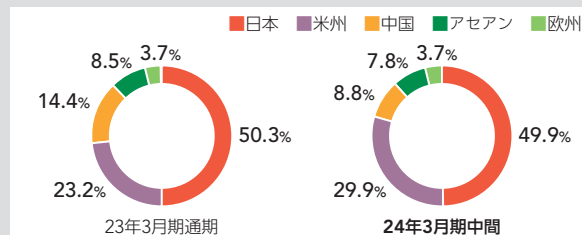
688百万円

前年同期比：11.6%増

主要得意先自動車メーカーの生産回復と新規受注品の売上寄与や円安に伴う為替換算のプラス影響により、売上高は6億8千8百万円(前年同期比11.6%増)となりました。



地域別売上高構成比



グローバル事業拠点

Network



OHASHI TECHNICA
UK, LTD.
英国タインアンドウィア州
ワシントン
自動車関連部品の販売



株式会社
オーハシテクニカ
東京港区
自動車関連部品、情報通
信関連部品等の販売



オーハシ技研工業株式会社
愛知県東海市
自動車関連部品の製造・販売



株式会社
オーハシロジスティクス
東京都国立市
物流事業

持分法適用関連会社

株式会社テーケー
長野県上伊那郡
自動車関連部品の製造・販売

株式会社ナカキョウ
岐阜県各務原市
自動車関連部品の製造・販売



OHASHI TECHNICA
U.S.A., INC.
米国オハイオ州サンパリー
自動車関連部品の販売



OHASHI TECHNICA U.S.A.
MANUFACTURING, INC.
米国オハイオ州サンパリー
自動車関連部品の製造



OHASHI TECHNICA
(THAILAND) CO., LTD.
タイ国サムットプラカーン
自動車関連部品の製造・販売



台湾大橋精密股份
有限公司
台湾高雄市
自動車関連部品の調達、販売



OHASHI TECHNICA
MEXICO, S.A. DE C.V.
メキシコ国グアナフアト州シラオ
自動車関連部品の販売



OHASHI SATO
(THAILAND) CO., LTD.
タイ国プラチンブリ
自動車関連部品の製造



大橋精密件(上海)
有限公司
中国上海市
自動車関連部品の販売



大橋精密件製造(広州)
有限公司
中国広州市
自動車関連部品の製造



広州大中精密件
有限公司
中国広州市
自動車関連部品の製造・販売



大橋精密電子(上海)
有限公司
中国上海市
情報通信関連部品、
自動車関連部品等の製造・販売

経済的価値の追求 ～ 製造機能・グローバル機能の強化 ～

日本、米国、タイの製造子会社の 生産対応力を強化しました

経済的価値の追求において、当社は「四つの基本機能」である開発機能・製造機能・調達機能・グローバル機能の強化を掲げています。今回はこのうち製造機能とグローバル機能の強化への取り組みについて、ご紹介いたします。

当社グループでは、日本、米国、中国、タイの製造拠点において、冷間圧造、精密プレス、切削の3つの加工技術に対応できるグローバル生産体制の構築を推進中であり、他社にはない当社独自の強みを創出するため、積極的な設備投資を実施しています。

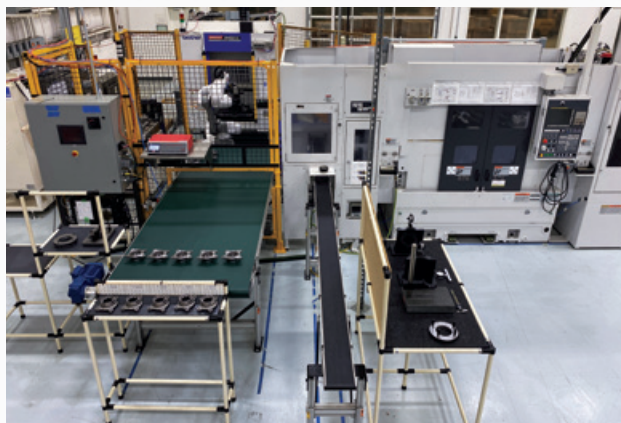
このたび、日本、米国、タイにおいて、得意先の現地生産ニーズに対応するため、CNC自動旋盤を中心とする切削設備を新規導入いたしました。

当社グループの更なる拡大と発展に貢献するものと期待しております。



オーハシ技研工業株式会社 (日本)

供給ローダー付きCNC自動旋盤 [対象部品：電動パワーステアリング部品]



OHASHI TECHNICA U.S.A. MANUFACTURING, INC. (米国)
マシニングセンタ [対象部品：ピックアップトラック用アクスル部品]



OHASHI TECHNICA (THAILAND) CO., LTD. (タイ)

BARフィーダー付きCNC自動旋盤 [対象部品：SUV用サスペンション部品]

当社は「中期経営計画～Mission2025～」において「経済的価値の追求」と「社会的価値の創造」の両立により、『車づくりに欠かせない会社』を目指しています。
今回は「経済的価値の追求」と「社会的価値の創造」に資する当社の取り組みについてご紹介します。

社会的価値の創造 ～ 環境課題への対応 ～

当社グループは、自社で排出するCO2を2030年度までに50%削減、2050年度までにカーボンニュートラルを実現する目標を掲げ、地球環境課題への対応に取り組んでいます

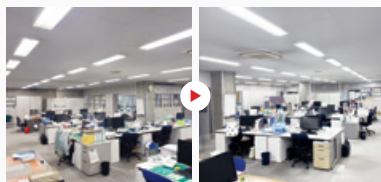


照明器具のLED化 空調設備の入替え

国内外の事業所において、省エネ対策の一環として、照明器具のLED化、省エネ型の空調設備への入替えを進めています。

●照明器具のLED化

国内全拠点並びにタイ拠点において、今期中に切り替えを完了する予定です。これにより、CO2排出量で年間130トンの削減に寄与する見込みです。



切り換え前

切り替え後

●省エネ型空調設備の入替え

タイ及び中国(広州)拠点において入替えを完了しました。これにより、CO2排出量で年間50トンの削減に寄与する見込みです。



国内製造工場への 太陽光パネル設置

国内外の製造工場において、自然エネルギーを積極的に活用し、CO2排出量を削減した工場づくりを目指しています。

まずは、国内の製造子会社であるオーハシ技研工業株式会社の鈴鹿工場(三重県鈴鹿市)において、屋根に太陽光パネルを設置する準備を進めています。

これにより、CO2排出量で年間約250トンの削減に寄与する見込みです。



再生可能エネルギー 電力へのシフト

本年8月、2023年度に国内の電力使用で排出するCO2見込量約1,400トンに対し、その70%にあたる1,000トン分のFIT非化石証書*を購入し、実質的な再生可能エネルギーへのシフトを行いました。

今後も国内・海外において、CO2排出量削減、再生可能エネルギーへのシフトを推進し、カーボンニュートラルの早期実現を目指してまいります。



※FIT非化石証書とは

FIT(再生可能エネルギーの固定買取制度)による再生可能エネルギー電気について、非化石電源から作られた電気であるという「非化石価値」を電気から切り離して証書化したもの。

企業情報 (2023年9月30日現在)

Corporate Data

会社概要

社名	株式会社オーハシテクニカ OHASHI TECHNICA, INC.
本社	〒105-0001 東京都港区虎ノ門四丁目3番13号 ヒューリック神谷町ビル10階
設立	1953年(昭和28年)3月12日
資本金	18億2,567万円
従業員数	グループ合計 756名
連結子会社	国内2社、海外11社
持分法適用関連会社	国内2社
主な事業内容	①自動車関連部品等の製造・販売、 及び加工技術開発 ②物流業務並びに輸出入業務

取締役

代表取締役社長	柴崎 衛
常務取締役	古性 雅人
常務取締役	廣瀬 正也
取締役	中村 佳二
取締役(監査等委員)	伊田 和浩
社外取締役(監査等委員)	三好 徹
社外取締役(監査等委員)	沖山 奉子
社外取締役(監査等委員)	山田 仁美

執行役員

執行役員	堀 正人
執行役員	正木 聖二
執行役員	立岩 光
執行役員	春原 健二

株式情報

株式数及び株主数

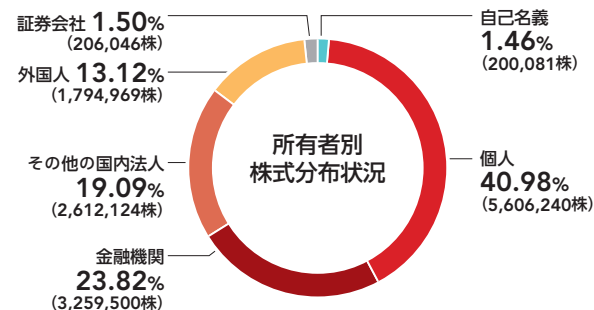
発行可能株式総数	64,000,000株
発行済株式総数	13,678,960株
株主数	10,931名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
オーハシテクニカ取引先持株会	1,308,300	9.70
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,067,400	7.91
株式会社みずほ銀行	673,600	4.99
日本生命保険相互会社	660,000	4.89
いちごトラスト・ピーティーイー・リミテッド	553,600	4.10
明治安田生命保険相互会社	340,000	2.52
株式会社佐賀鉄工所	305,600	2.26
阪村産業株式会社	300,000	2.22
株式会社日新	270,000	2.00
ティ・エステック株式会社	260,000	1.92

(注)当社は自己株式200,081株を保有しております。また、持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
基準日 定時株主総会・期末配当 中間配当	毎年3月31日 毎年9月30日
株主名簿管理人 (特別口座管理機関)	東京都千代田区 丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031 (フリーダイヤル)

公告方法	下記ホームページに掲載いたします。 https://www.ohashi.co.jp
住所変更、単元未満株式の 買取のお申出先について	株主様の口座のある証券会社にお申し 出ください。 なお、証券会社に口座がないため特別 口座が開設されました株主様は、特別 口座の口座管理機関である三井住友 信託銀行株式会社にお申し出ください。
未払配当金の 支払いについて	株主名簿管理人である三井住友信託 銀行株式会社にお申し出ください。

株主優待のご案内

当社では、株主の皆様へ感謝の意を示すとともに、長期的なご支援をいただけるよう、株主優待を実施しています。

100株以上保有の全株主様に、保有数に応じた枚数のおこめ券を年に2回お届けしています。

また、2008年からは長期保有優遇制度も導入いたしており、3年以上継続保有の株主様に対しては、更におこめ券を1枚追加進呈しております。



株主優待のご案内

100株以上	1枚
1,000株以上	3枚
10,000株以上	5枚
※3年以上継続保有の株主様に対しては、更にもう1枚を追加進呈いたしております。	
割当基準日	3月末日・9月末日
優待回数	年2回

株式会社オーハシテクニカ

〒105-0001 東京都港区虎ノ門四丁目3番13号
ヒューリック神谷町ビル10階

TEL. 03-5404-4411 (代)

IRに関してのお問い合わせ : ir@ohashi.co.jp

<https://www.ohashi.co.jp>



UD FONT

見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

